

ヒルズ通信

第92号
社会福祉法人 景誠会
ヒルズ勝沼



「年頭の挨拶」



新年、明けましておめでとございます。

入居者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、新しい年を新たなお気持ちでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

ヒルズ勝沼は、今年で十二年目を迎えることが出来ました。これも、皆様の日々のご理解とご協力のおかげと、職員一同心より感謝いたしております。

昨年十二月に開催致しましたお誕生日家族会食には、沢山のご家族様にご参加して頂き、とてもうれしく思います。ありがとうございます。入居者様・ご家族様との記念写真を拝見させて頂き、皆様の笑顔の写真にほっこりした気持ちにさせて頂きました。また、持ちにさせて頂きました。また、羨ましくも思いました。私ごとですが、十七年前に父を、二年前に母を亡くし、「孝行したい時分に親はなし、さればとて、石に布団も着せられず」と言うことわざが身にしみて感じております。今後、入居者様とご家族様が、同じ

時を過ごして頂ける機会を作って参りたいと思っておりますので、お忙しいとは思いますが、ご面会や行事へのご参加を宜しくお願い致します。

職員自らが「入居したい」「家族を入居させたい」と思える施設作りを目指して、『ヒルズ勝沼に入居して良かった』と思っ頂けるように、職員一同努力していきたいと思っております。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(施設長 内田 千佳)

一丁目



「日頃の入居者様の様子」

新年、明けましておめでとございます。昨年の世相を表す漢字は「災」ということで大変な一年でした。是非、今年は穏やかな一年になってほしいと願っています。

昨年は夏の猛暑で体調を崩す入居者様もいらっしゃいましたが今は元気にお正月を迎えることが出



来て職員一同安堵しております。また、多くの施設行事に出来る限り全員参加して楽しく過ごす事が出来たと思えます。



私達、一丁目職員は入居者様の笑顔と元氣からパワーを貰い日々の仕事の励みとなり、そのよるこびを感じます。今年も入居者様の体調等に気をつけて笑顔が絶えないフロアにして行きたいと思っております。昨年同様宜しく申し上げます。尚、一丁目パブリックスペースに日々の生活や行事の写真を掲示しましたのでご面会時には是非ご覧ください。本年もどうぞよろしくお願い致します。

(池端 きく江)

一丁目



「クリスマスボード」

あけましておめでとございます。昨年は入居者様、職員一同元

気に過ごす事が出来ました。そしていろいろな行事と一緒に楽しむことも出来ました。本年も一日一日を大切にしてお過ごし、入居者様にも楽しい報告をして行きたいと思えますのでよろしくお願致します。

さて、昨年末に二丁目はクリスマス会へ参加したりクリスマスボード作りを行いました。クリスマス会では「葡萄の実」さんの演劇に合わせて歌ったり身振りで踊ったり、大きなサンタクロースの登場に緊張したりと普段にはない姿を見ることが出来ました。クリスマスボードは職員と二人で机に向かいながら色を選んだり、貼る場所を決めたりして完成しました。完成記念の写真では「笑って」のりクエストには「おじょうもん」に撮ってね」と逆リクエストされたりして楽しみました。お部屋に飾りますので見て頂けたら嬉しいです。本年も宜しくお願致します。



(藤井 麻紀)

